

市長の海外出張について

セントポール市姉妹都市提携70周年に係る米国出張

目的

日本初の都市間提携である米国・セントポール市との姉妹都市提携が70周年を迎えることから、訪問団を派遣し、更なる関係強化と交流促進につなげる。

期間

令和7年8月21日(木)～8月26日(火) 6日間

出張先

米国・セントポール市

出張予定者

市長、議長、議員4人、職員3人(国際課2人、議会事務局1人)
計9人

※市民レベルでの交流を深めるため、現地では長崎ロータリークラブや長崎日米協会など関係団体の方々も参加予定。

また、子どもゆめ体験事業で市内中学生16名も同時期にセントポール市を訪問し、ホームステイや公式行事に参加するなど現地で交流する。



セントポール市の街並み

主な用務

令和7年7月11日現在

※ 追加、変更の可能性
があります。

日 時（現地時間）		主な用務
8/21（木）	終日	（移動） 長崎発 → セントポール着
8/22（金）	終日	セントポール市訪問 ・セントポール市長表敬訪問 ・セントポール・長崎姉妹都市委員会主催記念行事参加 ・平和イベントでの市長講演（ミネソタヒストリーセンター） ・原爆ポスター展、キッズゲルニカ展示への参加 ・コモ公園等姉妹都市ゆかりの施設等訪問
8/23（土）	終日	
8/24（日）	終日	
8/25（月）	終日	（移動） セントポール発 → 長崎着
8/26（火）		

【セントポール市の概要】

（姉妹都市提携日）昭和30（1955）年12月7日

（人口）約30万人

（面積）145平方キロメートル

（提携のきっかけ）

ニューヨークの日本国連協会代表が、原爆被災から復興し平和都市への道を歩んでいた長崎市とセントポール市の提携を斡旋。

その後、国連事務局が両市に勧誘状を出した。日本初の姉妹都市提携。

（都市の概要）

ミネソタ州の州都であり、製造、通信、金融、保険、観光、農業等が盛んな都市。隣接するミネアポリス市とは、ミシシッピ川をはさんで双子児のように発達したことから「双子都市（ツインシティ）」と呼ばれている。15,000に及ぶ数多くの湖と川があり緑豊かな町で、気候は、大陸的気候で雨量は少なく、寒暑の差は大きい。



州議事堂



コモ公園内の日本庭園